

(別紙)

団体名  
(病院名)

甲府市(市立甲府病院)

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
		区分						
収	1. 医業収益 a	6,795	6,688	6,306	6,931	7,420	7,932	8,090
	(1) 料 金 収 入	6,152	6,099	5,722	6,327	6,792	7,299	7,452
	(2) そ の 他	643	589	584	604	628	633	638
	うち他会計負担金	339	344	336	332	343	346	348
	2. 医業外収益	855	866	871	797	781	785	808
	(1) 他会計負担金・補助金	810	821	823	750	733	737	760
	(2) 国(県)補助金	7	7	12	9	9	9	9
	(3) そ の 他	38	38	36	38	39	39	39
	経常収益(A)	7,650	7,554	7,177	7,728	8,201	8,717	8,898
	支	1. 医業費用 b	7,943	7,747	7,547	8,071	8,203	8,311
(1) 職 員 給 与 費 c		3,755	3,698	3,740	4,011	4,091	4,188	4,243
(2) 材 料 費		1,568	1,601	1,435	1,537	1,614	1,633	1,668
(3) 経 費		1,391	1,397	1,330	1,514	1,485	1,534	1,532
(4) 減 価 償 却 費		1,203	995	985	943	945	912	884
(5) そ の 他		26	56	57	66	68	44	45
2. 医業外費用		531	534	510	506	500	493	480
(1) 支 払 利 息		320	308	296	288	279	269	255
(2) そ の 他		211	226	214	218	221	224	225
経常費用(B)		8,474	8,281	8,057	8,577	8,703	8,804	8,852
経常損益(A)-(B)(C)	▲ 824	▲ 727	▲ 880	▲ 849	▲ 502	▲ 87	46	
特別損益	1. 特別利益(D)		7					
	2. 特別損失(E)	9	15	10	11	11	11	11
	特別損益(D)-(E)(F)	▲ 9	▲ 8	▲ 10	▲ 11	▲ 11	▲ 11	▲ 11
純 損 益 (C)+(F)	▲ 833	▲ 735	▲ 890	▲ 860	▲ 513	▲ 98	35	
累 積 欠 損 金 (G)	▲ 4,314	▲ 5,049	▲ 5,939	▲ 6,799	▲ 7,312	▲ 7,410	▲ 7,375	
不良債務	流 動 資 産 (ア)	2,513	2,356	2,000	1,792	1,972	2,408	2,803
	流 動 負 債 (イ)	475	616	549	549	549	549	549
	うち一時借入金							
	翌年度繰越財源(ウ)							
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(エ)							
差引不良債務(オ) [(イ)-(エ)]-[(ア)-(ウ)]	▲ 2,038	▲ 1,740	▲ 1,451	▲ 1,243	▲ 1,423	▲ 1,859	▲ 2,254	
単年度資金不足額(※)	42	298	289	208	▲ 180	▲ 436	▲ 395	
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	90.3%	91.2%	89.1%	90.1%	94.2%	99.0%	100.5%	
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	-30.0%	-26.0%	-23.0%	-17.9%	-19.2%	-23.4%	-27.9%	
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$	85.5%	86.3%	83.6%	85.9%	90.5%	95.4%	96.6%	
職員給与対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	55.3%	55.3%	59.3%	57.9%	55.1%	52.8%	52.4%	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額(H)								
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$								
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率								
病 床 利 用 率	79.2%	76.9%	70.5%	74.0%	78.2%	79.1%	80.0%	

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=(「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること  
例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=(「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」)

団体名  
(病院名)

甲府市(市立甲府病院)

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
区分								
収 入	1. 企業債			260	270	490		
	2. 他会計出資金							
	3. 他会計負担金	301	285	291	368	374	367	342
	4. 他会計借入金							
	5. 他会計補助金							
	6. 国(県)補助金							
	7. その他							
	収入計 (a)	301	285	551	638	864	367	342
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)							
	前年度許可債で当年度借入分 (c)							
純計(a)-[(b)+(c)] (A)	301	285	551	638	864	367	342	
支 出	1. 建設改良費	133	283	324	314	495	85	85
	2. 企業債償還金	632	644	656	673	706	720	833
	3. 他会計長期借入金返還金							
	4. その他							
	支出計 (B)	765	927	980	987	1201	805	918
差引不足額 (B)-(A) (C)	464	642	429	349	337	438	576	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	417	334	169	157	506	863	933
	2. 利益剰余金処分量							35
	3. 繰越工事資金							
	4. その他	6	13	15	15	24	4	4
計 (D)	423	347	184	172	530	867	972	
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	41	295	245	177	▲ 193	▲ 429	▲ 396	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)								
実質財源不足額 (E)-(F)	41	295	245	177	▲ 193	▲ 429	▲ 396	

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
収益的収支	( ) 1,148,593	( ) 1,165,391	( ) 1,159,190	( ) 1,081,831	( ) 1,076,599	1,083,807	( ) 1,108,015
資本的収支	( ) 301,407	( ) 284,609	( ) 290,810	( ) 368,637	( ) 373,869	366,661	( ) 342,453
合計	( ) 1,450,000	( ) 1,450,000	( ) 1,450,000	( ) 1,450,468	( ) 1,450,468	1,450,468	( ) 1,450,468

(注)

- ( )内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。